

# 特定調達品目候補群一覧表(工法)

統合品目名称	提案品目名	検討結果	
		分類	理由等
機械式地中接合法	MSD工法(機械式地中接合法)	④②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○短期的普及が見込めず、期待される環境負荷低減効果が相対的に小さいと考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
消音機構を有するニューマチックケーソン工法	低騒音型ニューマチックケーソン工法	④(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○判断の基準を設定することが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
地中埋設可能な外型枠を用いた埋設構造物構築工法	掘削幅縮小工法(ゼロスペース工法)	④②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調達1単位あたりの低減効果が小さく、期待される環境負荷低減効果が相対的に小さいと考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
固化材添加による建設汚泥再生処理工法	オデッサシステム工法	③②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
固化材添加による建設汚泥再生処理工法	建設汚泥の中性土質改良工法(コカグリーン工法)	③②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
固化材添加による建設汚泥再生処理工法	STエコ工法	③②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
固化材添加による建設汚泥再生処理工法	泥土均一粒状化工法「オディクリーン工法」	③②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
固化材添加による建設汚泥再生処理工法	建設汚泥リサイクルシステム(人工土壌の製造)	③②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
建設汚泥を用いたシールドトンネル裏込め注入工法	SSG工法	②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>

# 特定調達品目候補群一覧表(工法)

統合品目名称	提案品目名	検討結果	
		分類	理由等
流動化処理による建設汚泥再生処理工法(シールドトンネルインパート)	シールド掘削土再利用	③②(①)	<p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
泥水循環型地中連続壁工法	GSS工法(ジェコソイルシステム工法)	③②(①)	<p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
建設汚泥を発生しない地盤改良工法	AMP工法	③①	<p>○本審査は、ご提案いただいた工法が該当するか否かではなく、他の工法も含めた「建設汚泥を発生しない地盤改良工法」が特定調達品目として適当であるかを審査するものです。</p> <p>○地盤改良工法については、現在、汚泥の発生を抑制する様々な工法が開発・提案されており、これらは徐々に一般化されてきております。この点から、実績は十分であると考えられます。</p> <p>○現時点では、JIS、JAS等の公的基準が存在しておらず、品質確保については個別の技術認証等に頼るなど不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました。</p> <p>○価格については、一般の地盤改良工法に比較して高いと考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p>
建設発生土を用いた地盤改良工法	リソイル工法	②(①)	<p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
建設発生土を用いたセメント混合改良土工法	セメント混合改良土工法(CSG工法)	③②(①)	<p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p>
解体骨材転圧コンクリート工法	解体骨材転圧コンクリート	③②(①)	<p>○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
環境配慮型薬液注入工法	ハーモニーグラウト工法	④②(①)	<p>○マーケットが小さく期待される環境負荷低減効果が相対的に小さいと考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
高性能分散剤を用いた地中連続壁工法	ソイルセメント分散剤(減水剤)	③②(①)	<p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>

# 特定調達品目候補群一覧表(工法)

統合品目名称	提案品目名	検討結果	
		分類	理由等
高性能分散剤を用いた地中連続壁工法	高性能分散剤を使用する地中連続壁工法	③②(①)	<p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
高性能分散剤を用いた地中連続壁工法	建設汚泥発生抑制工法	③②(①)	<p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
フィルタープレスと固化材添加による建設汚泥再生処理工法	濁水処理後の脱水ケーキ安定処理	②(①)(③②)(①)	<p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p> <p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p>
フィルタープレスと固化材添加による建設汚泥再生処理工法	建設汚泥から再生した粒状改良土	②(①)(③②)(①)	<p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p> <p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p>
フィルタープレスと固化材添加による建設汚泥再生処理工法	泥土の脱水減容固化処理工法	②(①)(③②)(①)	<p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
フィルタープレスと固化材添加による建設汚泥再生処理工法	脱水ケーキの植生土壌利用工法(ケーキリソイル)	②(①)(③②)(①)	<p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p> <p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p>
フィルタープレスと固化材添加による建設汚泥再生処理工法	高含水土の真空加圧脱水による脱水ケーキのリサイクル(スーパー・バキューム・プレス)	②(①)(③②)(①)	<p>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていなかったため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>
周辺の植生を再現する法面緑化工法	埋土種子を利用した吹付緑化工法	④③(①)	<p>○判断の基準を設定することが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</p> <p>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</p>

# 特定調達品目候補群一覧表(工法)

統合品目名称	提案品目名	検討結果	
		分類	理由等
周辺の植生を再現する法面緑化工法	埋土種子利用緑化工法	④③(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○判断の基準を設定することが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
周辺の植生を再現する法面緑化工法	埋土種子利用緑化工法	④③(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○判断の基準を設定することが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○JIS、JAS等の公的規準を満足または準拠していないなど、品質確保について不確実性が残ると考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○目的物の性能を確保するための十分な確実性を得ることが難しいと判断し、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>
ジオテキスタイルを用いた軟弱地盤上舗装工法	ジオテキスタイルを用いた軟弱路床上舗装工法	④②(①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調達1単位あたりの低減効果が小さく、期待される環境負荷低減効果が相対的に小さいと考えられるため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○公共工事における使用実績が十分でない等、実際と同等の条件下で検証及び評価が十分になされていないため、次回以降の特定調達品目の候補として継続的に検討させていただくこととしました</li> <li>○上記課題を解決した後に、コスト面について普及とともに比較対象品と同程度になる見込みを確認する必要があります</li> </ul>

28品目